



令和2年12月3日

# 蒲刈中学校だより

発行：呉市立蒲刈中学校  
文責：校長 柿林 浩彦

第23号

## 新型コロナウイルス感染症対策について

～新しい対策も行っています～

11月30日、新型コロナウイルス感染症広島県対策本部で「新型コロナウイルス感染拡大防止のための広島県の対処方針」が改正され、広島県は感染拡大防止に向けたステージがステージ1からステージ2に引き上げられました。県内においても再び感染者数の増加傾向が見られるため予断を許さず、十分な警戒を行っていく必要があります。

このような状況から、次の3点について再度お知らせとお願いがあります。

- (1) 学校では、学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル～「学校の新しい生活様式」～Ver.4に基づいた感染症対策を徹底して行っています。ご家庭におかれましても手洗い等の基本的な感染症対策を徹底してください。
- (2) 「風邪かな?」と思ったら、かかりつけ医か呉市保健所(0823-22-5858)へ電話し相談してください。
- (3) 都道府県が住民に対して不要不急の外出自粛を要請している地域及び直近7日間の10万人当たり新規陽性者数が15人以上となっている地域への往来については、改めてその必要性を十分に検討し、慎重に判断してください。

また、校内では、生徒一人一人の机にアクリル製の飛沫防止ガードをつけたり、昼休みに歯磨きをする洗面所には仕切り板を取り付けたりしています。このように、今できる感染症対策を無理なく長く継続することが大切だと思っています。ご協力のほどよろしくお願いいたします。



## 感染症対策は万全に

～専門家にアドバイスを受けています～

11月25日(水)の午後、学校薬剤師であるオレンジ薬局 竹内ひとみ 先生に来校していただき、校内の感染症対策を見ていただきました。見ていただいた結果、本校の様々な感染症対策は丁寧に行われていると評価していただきました。また、今後も継続して行ってほしいこととして次の助言をいただきました。

- 1 手洗いをしっかり丁寧に行うことが大切である。
- 2 肌が敏感な人はアルコール消毒に注意して欲しい。
- 3 休憩時間にはしっかり換気を行うこと。
- 4 トイレ掃除は通常使用している洗剤とブラシで清掃すること。
- 5 人と共有する場所（手すり、スイッチ、レバー、ドアなど）をしっかりと消毒すること。
- 6 教職員の消毒は次亜塩素酸ナトリウムを使用するので取り扱いには十分注意して欲しい。（目に入らないようにする、しっかり換気をする、濃度の調節をする）

竹内先生は、「新型コロナウイルス感染症で一番怖いのは高齢者が重傷化しやすいというリスクがあることです。また、若い人ほど発症しにくいいため自分が気付かないうちに人に感染させてしまう恐れがあります。」と言われました。

また、「マスクの着用や密にならないように距離をとることなど、子ども達にとって大変なことだと思いますが、新型コロナウイルス感染症に負けないよう、これからも感染症対策をして頑張っていきましょう！」と生徒に向けて、温かいメッセージもいただきました。

更に、日々校内の消毒作業を行っている教職員へも温かい言葉をいただき、元気が出ました。新型コロナウイルス感染症やインフルエンザに罹患しないよう、気を引き締めて「新しい生活様式」の実践を継続しましょう。



## 「教えて考えさせる授業」

～林先生、佐々木先生が研究授業を行いました～

11月11日（水）2年生の数学の授業では林先生が、13日（金）1年生の技術家庭科の授業では佐々木先生が研究授業を行いました。蒲刈小中学校では、「教えて考えさせる授業」をベースに授業改善を行っています。

「教えて考えさせる授業」とは、まずは先生が必要な知識や技能を教えたあと、生徒の理解度を確認し、更にその理解を深める課題に取り組みせるといった流れの授業です。

事前につまづきやすいポイントを想定しておき、授業中は「なぜ?」「どうして?」という興味や関心を生徒にもたせながら、生徒自らが疑問や課題を解決できるよう教材や発問の工夫をしています。

豊浜中学校や蒲刈小学校の先生に参観していただいたり、東京大学 植阪 友理 准教授にリモートで授業参観・指導助言をいただいたりすることができ、大変充実した研修となりました。

授業改善は一気には進みませんが、今後も少しずつ前進していきたいと思っております。

